

ファンドの概要

支援年度	2019年(令和元年)
事業主体	瀬戸市
助成対象地域	瀬戸市・中心市街地
目的	文化的・歴史的景観を守りつつ、まちなみを保全する事業や空き家・空き店舗を改修し、「せともの」の作り手の活用拠点となる施設整備を通じて、近年人口減少や空き家・空き店舗の増加がみられる中心市街地の活性化を図る。
助成の対象となる主な事業	まちの魅力向上に資する事業 景観形成に資する事業 空き家・空き店舗等の利活用に資する事業
ファンドの資金規模	20,000千円(瀬戸市10,000千円、機構10,000千円)

【助成対象地域】 瀬戸市中心市街地



出典: 地理院タイル(標準図)に事業対象エリア等を追記して記載

【具体的な事業例】 (イメージ)

古民家をゲストハウスに改修



空き店舗をカフェに改修



歴史的建造物の保存・利活用

